

# 特集

## 「世界天文年 2009 オープニングセレモニー」

### 参加報告

松村雅文（香川大学教育学部）

#### 1. はじめに

2009年1月4日に、全国一斉に40箇所で開催され、世界天文年2009がスタートしました。このセレモニーは、世界天文年2009日本委員会の呼びかけにより行われたものです。私はメイン会場となった県立ぐんま天文台のセレモニーに参加しました。ここではその報告を致します。当日は、準備された会場に参加者全員が入りきれないほどの盛況で、会場に入れなかった皆さんは、別室でスクリーンを見ながらスピーカーの音声を聞いていたそうです。なお世界天文年2009のホームページ[1]と県立ぐんま天文台のホームページ[2]にも、このセレモニーについて、報告されています。

#### 2. 当日の状況：第1部

第1部の”オープニングセレモニー”は、濱根寿彦氏が司会をされました。



図1 総合司会の濱根寿彦氏

ここでは、まず世界天文年2009日本委員会・企画委員長の渡部潤一さん（国立天文台）から「世界天文年について」のタイトルでの紹介がありました（図2）。次に古在由秀さん（県立ぐんま天文台長）が、基調講演として「ガリレオの偉業」を紹介されました（図3）。また加藤賢一さん（日本プラネタリウム協議会理事長、大阪市立科学館）は「日本の天文教育普及」についての基調講演をされました。



図2（左）世界天文年を紹介する渡部潤一氏  
図3（右）「ガリレオの偉業」について講演する古在由秀氏

そして世界天文年2009日本委員会委員長の海部宣男さん（放送大学、前国立天文台長）がオープニングを力強く宣言し、いよいよ、“世界天文年2009”が開幕しました（図4）。



図 4 世界天文年オープニング宣言を行う海部宣男委員長

この後、祝辞・メッセージの披露となり、JAXA からは阪本成一さんが、天文教育普及研究会からは松村が、祝辞を述べました。



図 5 シゴセンジャー&ブラック星博士

更に、はるばる明石から参加された「シゴセンジャー&ブラック星博士」のみなさんによって、各地のオープニングイベント開催の紹介が行われ(図5)、第1部は終了しました。

### 3. 当日の状況：第2部

休憩の後の第2部“オープニングイベント”では、「ガリレイの偉業と天文教育・普及の現

状」というタイトルで、座談会が開かれました。パネリストは、海部宣男さん、黒田武彦さん（兵庫県立西はりま天文台公園長）、縣秀彦さん（国立天文台）、橋本 修さん（県立ぐんま天文台）で、司会進行は渡部潤一さんでした（図6、図7、図8）。

座談会では多くのことが語られました。400年前のガリレオは単に天体を観測しただけではなく、現在と同じようにその成果をいち早く出版していたことや、天文の教育普及は、専門の研究があるからこそ意義深いという指摘などが、私には心に残りました。天文の教育・研究・普及には色々な側面があり、それぞれ重要であり、またこれらが有機的に関連づいているために、それぞれの重要性は一層、重みを増してくるのです。



図 6 座談会の様子－1：橋本修氏、黒田武彦氏、渡部潤一氏（左から）



図 7 座談会の様子－2：海部宣男委員長（左）、縣秀彦氏（右）



図 8 座談会の様子(3)：復元されたガリレオ望遠鏡と橋本 修氏。橋本さんは、「ぐんまのガリレオさん」と呼ばれているそうです。

#### 4. おわりに

このようにしてガリレオ以来 400 年を記念した世界天文年 2009 はスタートしました。まだまだ正月気分が抜けない 1 月 4 日にもかかわらず、大勢の参加者があり、大いに盛り上がったことは、今年 1 年がすばらしい年になることを予感させるのに、充分でした。

会場には、ガリレオ望遠鏡の精密復元模型（「ガリレオの望遠鏡精密復元」プロジェクトによる）も展示されました。これは文化財的な意味をも持つものであり、多くの参加者が取り巻き、覗き込んでいました（図 8、図 9）。

また座談会の終了後には、縣さんが持ってこられた『「君もガリレオ」望遠鏡』によって月の観望も行われ、多くの参加者が、ガリレオによる「小さな望遠鏡での大きな一歩」を追体験していました。

このように世界天文年 2009 は、当初から盛り上がりを見せており、大きな成果が得られつつあると言って良いでしょう。巷では「100 年に一度の不景気」と言われ、天文教育普及も厳しい環境下にあります。しかし、

こちらは 400 年に一度の大きなイベントです。重みが違います。逆風に打ち勝ち、より意義深い“世界天文年 2009”にしましょう。



図 9 復元されたガリレオ望遠鏡。お金持ちなら、我が家にもほしい…

#### 参考 URL

- [1] IYA2009 全国一斉オープニングイベント  
<http://www.astronomy2009.jp/ja/project/opening/index.html>
- [2] 県立ぐんま天文台での紹介  
<http://www.astron.pref.gunma.jp/events/090104iyaop2.html>

松村雅文